

愛知県立三好高等学校 スポーツ科学科「三つの方針」

1 目指す生徒像（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 幅広い知識や技能、成人としての礼節や社会常識を身につけ、スポーツの知識や経験を活かして社会の一員としての責任を果たすことができる人
- 多角的な視点や複数の価値観をもって課題の解決に必要な物事や情報を自ら収集・取捨選択し、自らの行動や意思決定に反映したり、他者と共有・協力して目標を達成したりすることができる人
- 身の回りの物事に対して好奇心を持ち、自ら考え行動するとともに、スポーツを通して自己としても集団としても高い目標を設定し、強い意志と自己コントロールをもって最後まで取り組むことができる人

2 本校における学び（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 自ら将来を考え、設計し、切り開く課題解決型の学びの実現
- 習熟度別少人数学級編成や ICT の活用による、個々に応じた丁寧な学習支援の充実
- 生徒同士、生徒と教員の間関係性を軸に、豊かな心と人間性を育む指導の重視
- 地域、大学、企業との連携に基づくキャリア教育の展開
- 海外修学旅行や野外実習等による未体験域に挑戦する教育機会の設定
- 高い専門性を備えた指導者による競技指導と広範なスポーツ科学教育とを通じたバランスの取れたスポーツリーダーの育成
- 生徒同士の協働を通して主体性や責任感を高める特別活動（月桂樹祭等）や運動部活動の実践

3 入学を期待する生徒像（入学者の受入れに関する方針）

- 知的好奇心や探究心をもち、新しいことを貪欲に吸収したり未知の物事へ積極的に挑戦したりする意欲のある人
- 理想や目標を掲げ、その実現に向けて切磋琢磨できる関係を集団の中で築きながら、自分自身を高めていこうとすることができる人
- 学習に加えて、部活動やスポーツに関する地域貢献活動などに積極的に取り組み、他者とのかかわりを大切にし、互いを尊重しあいながら、協力して物事に取り組むことができる人